

職員の新型コロナウイルス感染について

令和2年11月27日（金）、北海道開発局本局（札幌第一合同庁舎）に勤務している職員（20代男性、札幌市在住）が新型コロナウイルスの感染検査で「陽性」であることが確認されました。

当該職員は執務室での業務に従事しており、外部と直接対応する業務には関与しておりません。また、26日（木）以降は出勤しておらず、現在、入院先を調整中です。

当該職員は、25日（水）の夜に発熱、26日（木）にPCR検査を実施、27日（金）に陽性が判明したものです。

北海道開発局（本局）においては、当該職員が勤務していた業務スペース等の消毒について、すで実施しており、今後、保健所の指導を受けながら、当該官署に勤務する職員等の濃厚接触者の特定に関する調査などに協力してまいります。

北海道開発局としましては、来庁される方や勤務する職員の安全確保を最優先に、引き続き、日頃からの感染予防対策や職員の健康管理の徹底など、新型コロナウイルス感染拡大防止の取り組みを着実に実施してまいります。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 電話（代表）011-709-2311

開発監理部職員課 課長

村津（内線 5251）

課長補佐

二瓶（内線 5254）

北海道開発局ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/>

